2025年9月期決算参考資料

(2024年10月1日~2025年9月30日)

株式会社ティア (2025年11月13日公表)

〒462-0841 名古屋市北区黒川本通三丁目 35番地 1 Tel (052)918-8254 / Fax (052)918-8600 証券コード 2485

最期の、ありがとう。 葬儀

「EAR

1. 本日の開示について

- ① 本日付で「中期経営計画策定(ローリング)に関するお知らせ」を公表し、数値計画を更新しております。
- ② 2025年11月7日付で「業績予想修正に関するお知らせ」を公表し、通期連結業績予想を修正いたしました。本資料の「業績予想比較分析(P4)」につきましては、2025年5月9日に公表しました連結業績予想と比較分析を行っております。

2. 2025年9月期連結決算の概況

(1)業績の状況

| 単位 百万円 | | 2024年 9月期連結 | 2025年 9月期連結 | 前期比(%) | | |
|--------|-------------|----------------|----------------|---------|---------|-------|
| 売 | | 上 | 高 | 18, 839 | 21, 563 | 14. 5 |
| 営 | 業 | 利 | 益 | 1, 438 | 1,643 | 14. 3 |
| 経 | 常 | 利 | 益 | 1, 243 | 1, 576 | 26. 8 |
| 親 4 | 社 株 主 期 | E に 帰 属 純 利 | する 益 | 752 | 891 | 18. 5 |
| 1 当 | 株 期 純 利 | 当 益 (| 円) | 33.44 | 39. 62 | _ |

(2) 財政の状況

| 単位 百万円 | 2024年 9月期連結 | 2025年 9月期連結 | |
|--------------|----------------|----------------|--|
| 総資産 | 27, 326 | 27, 868 | |
| 純 資 産 | 8, 186 | 8,603 | |
| 自己資本比率 | 30.0 | 30.9 | |
| 1 株当たり純資産(円) | 363. 75 | 382. 32 | |

(3) キャッシュ・フローの状況

| 単位 百万円 | 2024年 9月期連結 | 2025年 9月期連結 |
|------------------|----------------|----------------|
| 営業活動によるCF | 2, 004 | 2, 377 |
| 投資活動によるCF | △9, 411 | △1, 781 |
| 財務活動によるCF | 8, 757 | △383 |
| 現金及び現金同等物期 末 残 高 | 4, 290 | 4, 502 |

(4) 配当の状況

| 単位 円 | 2024年9月期 実績 | 2025年9月期 実績 | 2026年9月期 配当予想 |
|-----------|----------------|----------------|------------------|
| 第2四半期末 | 10.00 | 10.00 | 10.00 |
| 期末 | 10.00 | 10.00 | 13. 00 |
| 年 間 配 当 金 | 20.00 | 20.00 | 23. 00 |
| 配当金総額 | 450 | 450 | - |
| 配当性向(%) | 59.8 | 50. 5 | 49. 3 |

期末配当予想の内訳普通配当10.00円創業30周年3.00円合計13.00円

3. 2025年9月期の連結業績について

- ① 2025年9月期の売上高・営業利益・経常利益につきましては、前期比で 5期連続の増収増益 となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は 2期ぶりの増益となっております。
- ② 新規出店につきまして、ティアグループで10店舗、フランチャイズは 7店舗を開設する一方、フランチャイズが運営する既存会館 2店舗、葬儀相談サロン 1店舗を閉鎖いたしました。また、札幌市で葬儀会館を3店舗運営する「メモリアジャパン(現:ティア北海道)」をグループ化したことにより、期末会館数は前期末比 17店舗増加の 219店舗となりました。
- ③ 直営の葬儀件数は、既存店が前期並みとなったものの、新たに開設した会館の稼働により、前期比 3.0%増の 15,889件となりました。葬儀単価におきましては、祭壇売上の単価は低下したものの、葬儀付帯品・供花売上の単価がそれぞれ上昇し、前期比 0.6%増となりました。また、八光殿及び関連ブランドの葬儀件数は 2,285件となり、東海典礼及び関連ブランドの葬儀件数は 1,599件となりました。

この結果、葬祭事業の葬儀件数は前期比 8.0%増の 19,773件、葬儀単価は 3.3%増となりました。

④ 葬祭事業の売上高につきましては、直営の増収効果とグループ会社の通年寄与により前期 比 12.0%増収の 198億 65百万円となりました。フランチャイズ事業ではロイヤリティ売上 が増加したものの、FC会館向け物品販売の反動減により前期並みの 5億 60百万円となり、そ の他の事業は 11億 36百万円となりました。

これにより、売上高は前期比 14.5%増収の 215億 63百万円となりました。

⑤ 売上原価率におきましては、商品原価率・労務費率・固定費率がそれぞれ上昇し、販管費では、前期に計上したM&Aにかかる一時的な費用等が減額となったものの、営業促進実施に伴う広告宣伝費、のれん償却費の通年計上、グループ会社の通年寄与に伴う経費等が増加いたしました。

これにより売上原価率は前期と比べ1.7ポイント上昇し、販管費は前期比 8.5%増となりました。

⑥ 利益におきましては、経費は増加したものの売上高の増収により、営業利益は前期比 14.3%増益の 16億 43百万円、経常利益では前期比 26.8%増益の 15億 76百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、減損損失 1億 79百万円を計上したこともあり前期 比 18.5%増益の 8億 91百万円となりました。

4. 店舗展開の状況

| | 2024年 9月期連結 | 2025年 9月期連結 | | 2026年 9月期連結予想 | |
|-------------------------|----------------|----------------|-------|------------------|-------|
| 単位 店 | 期末店舗数 | 出店 | 期末店舗数 | 出店 | 期末店舗数 |
| 直営会館(リロケーション・閉鎖) | 88 | 5 - | 93 | 7 △1 | 99 |
| 葬儀相談サロン (リロケーション・閉鎖) | 3 | ı | 3 | I | 3 |
| フランチャイズ(リロケーション・閉鎖) | 70 | 7 △3 | 74 | 12 - | 86 |
| 八光殿(リロケーション・閉鎖) | 18 | 3 - | 21 | 3 - | 24 |
| 東海典礼(リロケーション・閉鎖) | 23 | 2 - | 25 | 3 - | 28 |
| ティア北海道(リロケーション・閉鎖) | 1 | - | 3 | I | 3 |
| 全 店 合 計 | 202 | (※) 14 | 219 | 24 | 243 |
| 設備投資(百万円) | 1, 205 | 1, 205 1, 366 | | 2, 134 | |

(※) フランチャイズを含める、ティアグループによる出店・閉店の合計

2026年9月期の出店計画につきましては、25店舗(直営 7店舗、フランチャイズ 12店舗、 八光殿 3店舗、東海典礼 3店舗)を計画する一方、直営の既存会館 1店舗をリロケーションにより 閉鎖いたしました。これにより期末会館数は 243店舗となる見込みであります。

また、設備投資につきましては 21億 34百万円を計画しております。

5. 連結業績予想について

(1) 2025年9月期の業績予想比較分析

通期連結業績予想の売上高につきましては、2024年11月14日に公表しました業績予想(以下 期初予想)に上半期の増収分を見込む一方、下半期に既存会館 2店舗の改修工事を予定し、利益におきましては、期初予想に上半期の増益分を見込む一方、下半期に補正予算対応(営業促進の追加施策、人員計画の見直し、既存会館の修繕等)に伴う経費の増加を見込んでおりました。

これに対し、下半期の葬儀件数が想定を下回り(業績予想比 8.0%減)、通期連結業績予想に対し売上高で 4億 36百万円の減収、営業利益で 1億 26百万円、経常利益では 1億 43百万円のそれぞれ減益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益では既存会館のリロケーション等により減損損失 1億 79百万円を計上したことにより、1億 88百万円の減益となっております。

(2) 2026年9月期連結業績予想

| | 中間期 | 明(第2四半期累 | 計) | 通期 | | | |
|-----------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|------------|--|
| 単位 百万円 | 2025年 9月期連結 | 2026年 9月期予想 | 前期比 (%) | 2025年 9月期連結 | 2026年 9月期予想 | 前期比 (%) | |
| 売 上 高 | 11, 589 | 12, 100 | 4. 4 | 21, 563 | 23, 700 | 9.9 | |
| 営 業 利 益 | 1, 568 | 1, 290 | △17.8 | 1,643 | 2,035 | 23.8 | |
| 経常利益 | 1, 575 | 1, 180 | △25 . 1 | 1, 576 | 1,825 | 15.8 | |
| 親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益 | 1, 017 | 715 | △29. 7 | 891 | 1, 050 | 17.8 | |
| 1 株 当 た り 当期純利益(円) | 45. 21 | 31. 77 | I | 39. 62 | 46. 66 | ı | |

(3) 2026年9月期連結業績予想の前提条件

売上高予想としましては、ティアグループの既存会館が堅調に推移する見通しなのに加え、新店稼働に伴う増収効果を見込んでおります。また、不動産関連・アフターサポート・霊園事業等のサービスを担うトータル・ライフ・デザイン領域の拡大、ティア北海道の通年寄与による増収効果等を見込んでおります。

売上原価率は、商品内容の見直しや価格改定により商品原価率の低減を見込み、販管費では「営業促進実施に伴う広告宣伝費」「賃金制度改定による人件費」「SNSマーケティングの構築にかかる費用」に加え、ティア北海道の立ち上げに伴う経費等の増加を見込んでおります。

6. 中期経営計画(ローリング)について

(1) 中期経営計画について

当社グループは、経営環境の変化等に対応すべく、ローリング方式により中期経営計画を毎年度改定することとしております。今回の中期経営計画につきましては、数値計画のローリング及び主な取り組みの一部を更新し、基本方針及び主要なテーマについては変更しておりません。

当社グループといたしましては、「新生ティアグループ」のスローガンのもと、2028年9月期を最終年度とする中期経営計画を策定し、「1. ティアグループによる計画的な出店と既存エリアにおける営業促進の拡充」「2. トータル・ライフ・デザイン領域の拡大及びグループ間連携の強化」「3. 計画に則した人財確保・育成とエンゲージメントの向上」「4. 上場会社グループとしての体制構築と潜在的なM&Aニーズの掘り起こし」の4項目のテーマを推進してまいります。

(2) 数值計画

| 単位 百万円 | 2025年 9月期連結 | 2026年 9月期連結予想 | 2027年 9月期計画 | 2028年 9月期計画 |
|--------------------|----------------|------------------|----------------|----------------|
| 葬儀件数(件) | 19, 773 | 22, 256 | 23, 578 | 24, 782 |
| 葬儀単価 (千円) | 897 | 876 | 872 | 868 |
| 売 上 高 | 21, 563 | 23, 700 | 24, 820 | 25, 790 |
| 営 業 利 益 | 1, 643 | 2, 035 | 2, 295 | 2, 545 |
| 経 常 利 益 | 1, 576 | 1, 825 | 2, 080 | 2, 330 |
| 親会社株主に帰属する当期 純 利 益 | 891 | 1, 050 | 1, 195 | 1, 340 |
| E B I T D A | 3, 135 | 3, 581 | 3, 980 | 4, 320 |

(3) 出店・設備投資計画

| | 2025年 9月期連結 | 2026年 9月期連結予想 | | 2027年 9月期計画 | | 2028年 9月期計画 | |
|-------------------------|----------------|------------------|--------|----------------|-------|----------------|--------|
| 単位 店 | 期末 | 出店 | 期末 | 出店 | 期末 | 出店 | 期末 |
| 全 店 合 計 (リロケーション・ 閉 鎖) | 219 | 25 △1 | 243 | 24 | 267 | 24 △1 | 290 |
| 設備投資(百万円) | 1, 366 | | 2, 134 | | 1,506 | | 1, 546 |